

第18回 全日本フットサル選手権大会 千葉県大会

- 1 主催 (公社)千葉県サッカー協会
- 2 主管 (公社)千葉県サッカー協会フットサル委員会
- 3 協力 千葉県フットサル連盟
- 4 協賛 未定
- 5 期日会場
- | | | | |
|-------|----------------|---------------|-----|
| 代表者会議 | 2012年9月9日(祝) | 大網白里アリーナ | 会議室 |
| | 2012年9月30日(日) | 千葉県総合スポーツセンター | 体育館 |
| | 2012年10月8日(日) | 大網白里アリーナ | |
| 日程 | 2012年10月13日(土) | 館山運動公園 | 体育館 |
| | 2012年10月29日(日) | 大網白里アリーナ | |
| | 2012年11月3日(日) | 大網白里アリーナ | |
| | 2012年11月18日(日) | 千葉県総合スポーツセンター | 体育館 |
- 6 表彰 優勝・準優勝・3位チームを表彰する
また、優勝・準優勝・3位チームは、関東大会に出場する権利と義務を有する
但し、上記チームが出場不能になった場合は、4位以降のチームに権利と義務が発生する
関東大会
日程 2013年1月13日(日)、14日(祝)、19日(土)
会場 千葉県東金市 東金アリーナ
- 7 参加資格
- ① 平成24年度の(財)日本サッカー協会フットサル大会登録を完了し、かつ16歳以上(平成23年4月1日時点)の選手で構成されたチームであること。
(女性の登録を認める。)
「但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない」
 - ② 平成24年度の(財)日本サッカー協会フットサル個人登録を行った選手であること。
 - ③ 大会当日はフットサル選手証を必ず携帯してください。
(選手証には必ず写真を貼るように。貼っていないのは無効とします。)
 - ④ 1チームあたり4名までの外国人選手の登録を認める。但し、外国人選手は同時にピッチ上に2名を超えてはならない。
 - ⑤ チーム・選手及び役員は、他の都道府県で行われる大会(全日本フットサル選手権大会)に登録をしていないこと。
(予備予選を免除されたチームの選手・役員も同様に登録をしないこと。)
 - ⑥ チーム代表者は20歳以上の者で当該チームを指導・掌握し責任を負うことのできる者であること。
 - ⑦ 参加チームとして障害保険(スポーツ安全障害保険)等に加入していること。
(保険加入団体が参加チーム名と同一であること)
 - ⑧ ボールパーソン・会場準備/撤収の割り当てに応じることが出来ること
 - ⑨ 県大会、関東大会、当大会とも同一の構成であること。
同一チーム内及び選手が同県他都道府県を問わずに、他会場の同大会に出場することはできない。
 - ⑩ 1チームあたりの登録人数は最大で選手24名、役員8名とし
ベンチに着席できるのは選手7名、役員5名の合計12名とします
- 8 参加費 1試合 ¥12,000
(参加チームは、別途協会登録費¥5,000がかかります)
(予選リーグ参加チームは必要ないです)
※参加費は試合当日に会場で支払いをして下さい。
- 9 優先権 Aシード
前年度ベスト4
関東リーグ所属チーム
CFL1上位チーム
Bシード
CFL1参加チーム
CFL2上位チーム
シードについては別紙を参考に

10 競技方法

- ① トーナメント方式
Aシード、Bシード、それ以外の2部リーグ所属チームと
予選リーグ勝ち上がりのチームによるトーナメント方式を行う
- ② 試合時間
1回戦～準々決勝
40分(20分ハーフ)のプレイングタイム(インタバール5分)タイムアウトあり。
尚、同点の場合は延長戦を行わず5名ずつのペナルティキック(PK)方式により
勝者を決定する
準決勝、決勝、3位決定戦
40分(20分ハーフ)のプレイングタイム(インタバール5分)タイムアウトあり。
尚、同点の場合は10分(5分ハーフ)のプレイングタイムの延長戦を行い、
それでも決しない場合は、5名ずつのペナルティキック(PK)方式により勝者を決定する
- ③ 登録選手・ベンチ
 - ・ 1チームあたりの登録人数はフットサル大会登録票に登録し得る選手24名を上限とする。
 - ・ ベンチに着席出来る人数は、フットサル大会登録票及び役員登録票により
本大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された
交代要員7名、役員5名の12名を上限とする。
 - ・ ベンチに着席出来る役員はあらかじめ役員とうろくされた役員のみとする。
 - ・ 他チームの選手として登録されている選手、役員を登録することは出来ない。
- ④ 登録選手の変更
当大会期間中に3名までの選手の追加登録・削除を認める。
(当該チームの試合開催日より1週間前までに大会事務局に届出を済ませること)

11 競技規定

- ① 当該年度(財)日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則」及び決定事項による。
- ② 当大会において退場を命じられた選手は、次の試合1試合に出場できない。
それ以降の処置については本リーグ規律委員会において審議・決定をする。
- ③ 当大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
以降、当大会期間中に警告を4回で2試合出場停止とする。
- ④ 競技規定第2項及び第3項で示す出場停止者はフィールド、ピッチ、ベンチなどに立ち入ることは
できないものとする。また観客席で試合を観戦することができるが、携帯電話等の機器を使用し
他の選手、役員への指示、助言等を行うことはできないものとする。
守られない場合は、会場から退席して頂き、以降の処分については規律委員会にて協議し決定する。
- ⑤ 試合球は、(財)日本サッカー協会フットサル公認球を使用する。
- ⑥ レガース(すね当て)は、必ず着用すること。
- ⑦ フィールドプレーヤーとしてプレーした競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、
ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。
また、事前に登録されたゴールキーパー及びフィールドプレーヤーのユニフォームの中から
選択し着用することもできる。
但し、その試合で着用されるそれぞれのフィールドプレーヤー及び
相手ゴールキーパーの色と異なり、試合前のマッチコーディネーションミーティングにおいて
主審に承認された場合に限り着用を認められる。
また、競技者が着用するユニフォームには試合前に提出したメンバー票に記載された
その競技者自身の背番号を付けなければならない。
なお、ケガや退場処分等の突発的な諸事情によりゴールキーパーが
不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを
前述以外のユニフォームで代用できるものとする。

12 組み合わせ

当大会組み合わせは、当大会実行委員会において抽選で決定する。

13 用具

- ① ユニフォーム
 - ・ 当大会登録票に記載されたもののみ使用できる。
 - ・ ショーツ、ストッキングは、黒のみでも可とするが両方が共に黒であるものは禁止とする。
 - ・ 審判と同一または類似した色(黒、紺、茶等)のユニフォームを用いることはできない。
ゴールキーパーについても同様である。
また、汗による変色で審判と同一または類似した色となるユニフォームも使用できない。
 - ・ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー共に正のほかに、副として正と異なる色彩のユニフォームをフットサル大会登録票に記載し、必ず試合会場に携帯すること。
但し選手全員が携行及び着用するユニフォームは正副ともにフィールドプレーヤー・ゴールキーパーのそれぞれすべてが同色・同デザインのもので望ましい。
 - ・ ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、登録されたショーツと同色のものとする。
 - ・ 長袖のインナーシャツを着用する場合は、ユニフォームと同色(2色以上のユニフォームの場合は主たる色、同系色は認められない)又はシャツの袖の主たる色と同じにする。
(長袖のユニフォームと同等の扱いとします)
タイツまたはインナーショーツはショーツと同色の物のみ着用を認められます。
 - ・ ユニフォームの広告表示については、(財)日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。
- ② 選手番号
 - ・ 選手番号は、フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
なお、選手番号は1から99までの番号とし0は認めない。
- ③ シューズ・シンガード
 - ・ シューズは、靴底が着色されたものは使用できない。
 - ・ 靴底は、飴色もしくは白色で接地面が他の色で着色されたものは使用できない。
 - ・ シンガード(すね当て)は必ず着用してください。
- ④ アクセサリー
 - ・ アクセサリー等の装飾品は、全て外すこと。(ミサンガ等も同様である)
- ④ ボール
 - ・ 試合球に関しては、大会実行委員会で用意します。

14 その他

- ・ 各チーム『千葉県大会トーナメント表・時間表』を参考に時間までに必ず受付を済ませて下さい。
- ・ 参加チームは、競技の進行が円滑に出来るように協力をお願いします。
- ・ 大会期間中『千葉県大会トーナメント表・時間表』に基づきボールパーソン割り当て及び、会場準備、会場撤収の割り当てが発生します。
- ・ ゴミに関しては、各チーム、各個人で責任をもって持って帰って下さい。
- ・ 体育館で使用するシューズでは絶対に屋外で使用しないで下さい。
発見した場合はチーム責任として、そのチームの大会出場を停止とします。
- ・ 試合中の怪我や事故・盗難等につきましては、主催者側及び開催施設側は一切責任を負いかねます。
- ・ 試合以外の場所で、チーム関係者、選手などがマナーモラルに反する行為があった場合は、大会運営上ふさわしくない行為として、当該チームもしくは個人の大会出場を停止とします。
- ・ 以上のほか、各試合会場における注意事項がありますので、指示に従って下さい。
- ・ 特に体育館の壁・ガラス付帯設備等を結果的に(試合中でも)に破損した場合は個人またはチームにて修理をお願いします。スポーツ障害保険等に必ず加入すること。

- 15 大会運営・ 第18回 全日本フットサル選手権大会実行委員会 小出崎 基晴
試合に関 メール
する問い futsal-motoharu@e-mail.jp